

# 西脇小学校改修基本計画・設計途中経過説明図

## 1. 基本計画・調査組織の結成

神戸大学との連携協定に基づき、大学内の研究者を中心に実務的な作業を受け持つ設計事務所、及び学外の専門家と協力

## 2. 改修工事のプロセス(図-1 参照)

教室の重要度と工事中の移動を考慮して決定  
工期：2017年3月-2020年3月

## 3. 西脇小学校改修条件の検討

### ・予条件の検討

- ①委員会からの要望事項
- ②教員全員へのアンケート
- ③西脇小学校教員・教育委員会との協議
- ④全体面積→RC棟は2階まで使用
- ⑤現行建築関連法規

通常の確認申請提出：既存不適格のチェック

耐震改修促進法に基づく改修：構造補強が中心のチェック

### ・条件として検討した主な項目

- ①外部者の進入をどうコントロールするか→外構計画
- ②駐車場→ピーク時 300台→運動場使用でいいか？
- ③プールの位置の検討と更新→限界に近い老朽化
- ④構造補強 構造用合板による補強→ $I_w=1.1$ を確保
- ⑤外壁スレートの無害化→外壁補強に併せて貼り替え
- ⑥バリアフリー→中棟にEV、中央廊下にスロープを設ける  
各棟を結ぶ渡り廊下  
(図-2,3 参照)
- ⑦教室から近い距離に便所と水廻りを確保→図-4 参照
- ⑧騒音の調査研究  
→騒音元を低減(イスと机の脚のキャップ)  
→遮音性能の向上と騒音を低周波側に移す
- ⑨温熱環境の向上→壁と床、天井の高断熱化  
2重窓、片引き窓の検討
- ⑩上足への履き替場所を室内に確保→図-2 参照
- ⑪2方向避難→新設の渡り廊下を用いる(図-3 参照)
- ⑫校舎復元→南棟車寄せ部・玄関の復元(大きな改修なし)  
歴史的建造物としての内外の価値を維持
- ⑬給食時の低学年の負担解消  
→ランチルームの提案→部屋不足のためこれまで通り

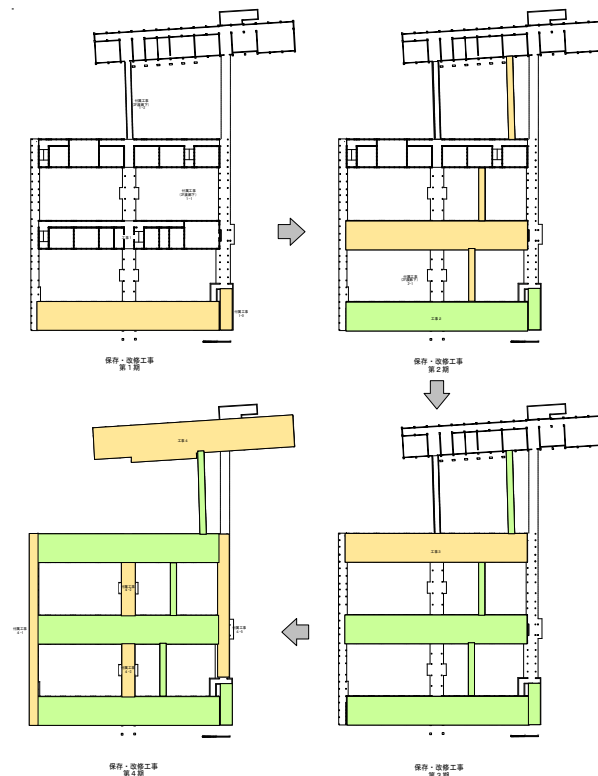


図-1 改修工区(黄色部)の順序



図-4 便所・コモンスペースの検討図



図-5 外構案の検討

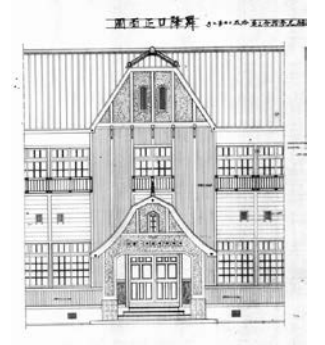


図-6 復元が必要となる南棟正面

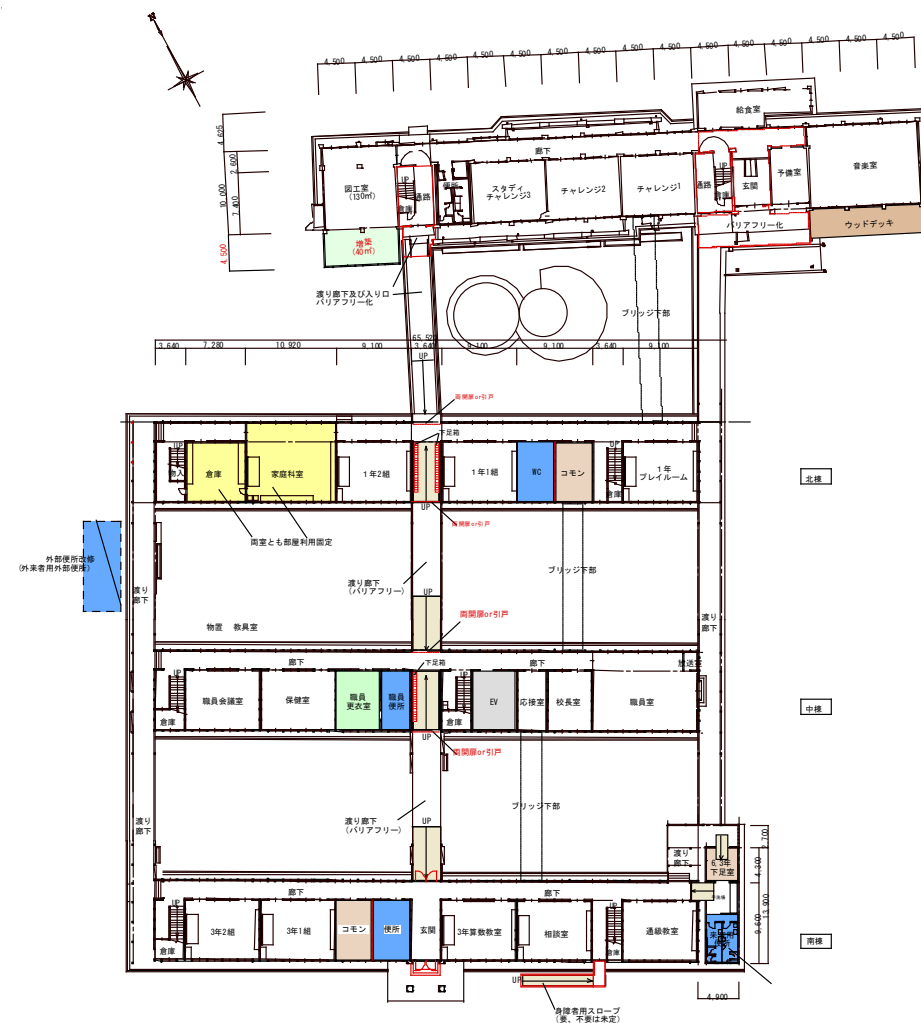


図-2 1階教室利用平面図

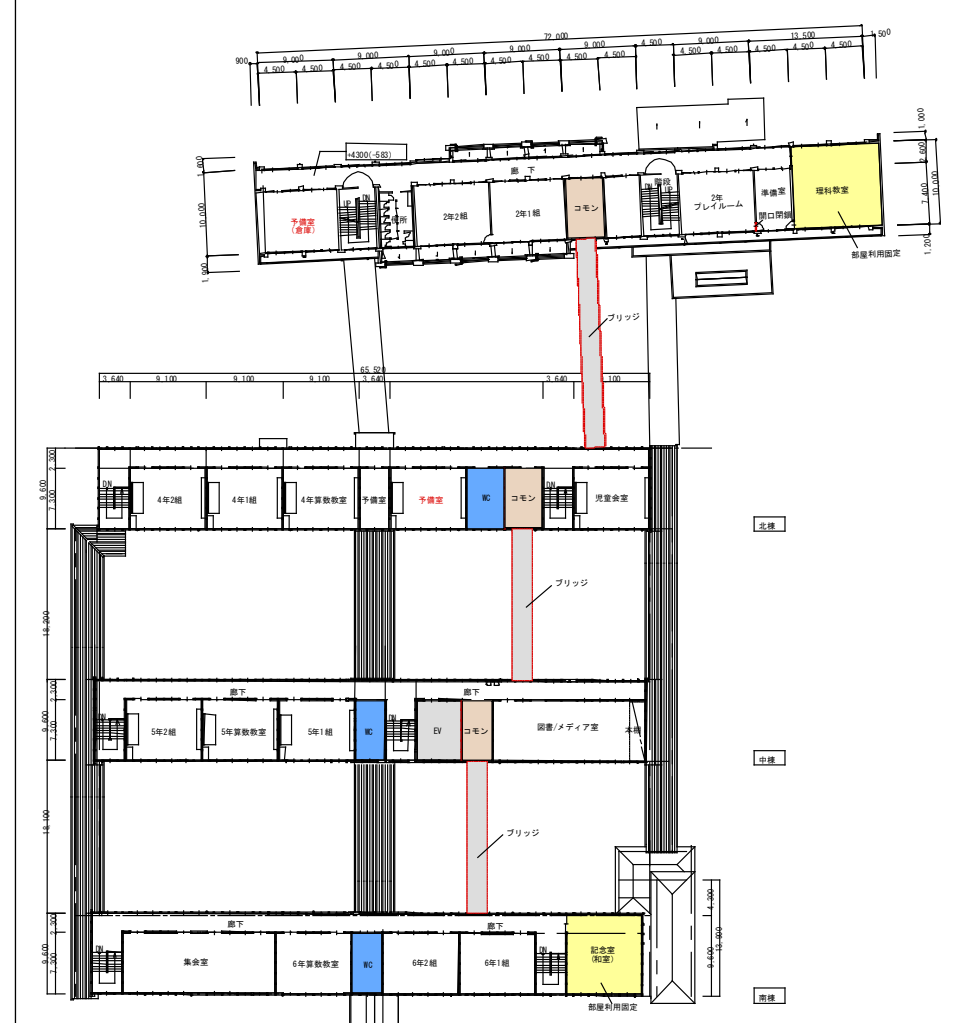


図-3 2階教室利用平面図